



適切な医療のかかり方をご確認ください

体調が悪いとき、不安や心配から「念のため」といった行動が、検査や投薬の重複につながる場合があります。同じような検査や薬が重なると、体への負担や副作用のリスクが高まるほか、ご自身が負担する医療費も増えてしまいます。

安心して適切な医療を受けるために、ご自身の医療のかかり方を振り返ってみませんか。

病院に行くときは

はしご受診をひかえましょう

同じ病状で複数の医療機関を受診すると、同じ検査や処置を受けることになり、体への負担が増え、その都度、医療費もかかります。



時間外受診は 急病のときに利用しましょう

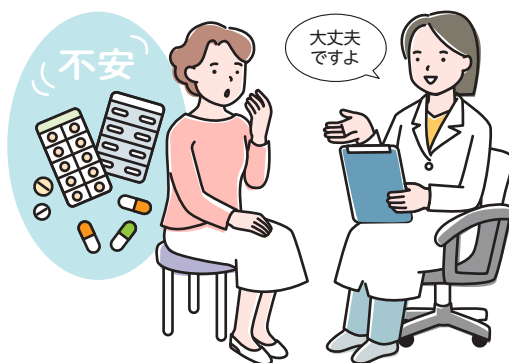
夜間・休日診療は、緊急かつ重症の患者向けです。対応できる検査・処置にも限りがあり、時間外料金がかることもあります。



薬を処方してもらうときは

薬は必要な量だけもらいましょう

不安な気持ちから、必要以上に薬を要求していませんか？
気になることは、小さなことでも医師に相談しましょう。



かかりつけ薬局をもちましょう

「かかりつけ薬局」を1か所決めておくと、複数の医療機関から薬が処方されても、飲み合わせなどを確認してもらうことができます。



夜間や休日の急病で受診を迷うときの相談先



こども医療でんわ相談

#8000



子どもの症状にどのように対処したらいいか、病院を受診した方がいいかなど、迷ったときに、小児科医師、看護師に電話で相談できます。

全国版救急
受診アプリ

Q助
(きゅーすけ)



急病でどう対処すればいいのかわからないとき、患者の状態の緊急度を判定し、必要に応じた情報を提供するアプリです。(アプリ作成元:総務省消防庁)